



初の東北大会への出場を決めた山田高吹奏楽部の皆さん

第44回全日本吹奏楽コンクール

山田高が初の東北大会へ

第四十四回全日本吹奏楽コンクール岩手県大会で県立山田高校（金野俊校長・生徒二百二十七人）の吹奏楽部が金賞に輝き、創部以来初となる東北大会の出場を決めました。

同コンクールは八月六日、二戸市民文化会館で行われ、山田高が出場した高等学校小編成の部には、県内から八校が参加しました。山田高は高校生には難易度が高いといわれる「ルイ・ブルジョワ」の賛歌による変奏曲を演奏。

その結果、山田高と大槌高が県代表として東北大会への切符を手に入れました。

部長の湯澤里紗さん（三年）は「県大会ではみんなで楽しく演奏することができました。それが良い結果につながったことがとてもうれしいです。東北大会でも楽しんで演奏することを心掛け、見ている人たちにも楽しさが伝わるように頑張ります」と笑顔で答えてくれました。

部員の皆さんは九月九日に岩手県民会館で開催される東

北大会に向け、練習に励んでいます。

ソロで渡邊さんも東北大会へ

五月二十日、二十一日に金ヶ崎町で行われた全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東北大会予選東北東北大会で、渡邊奈々さん（同校二年）がオーボエで出場。秋田、青森、岩手の三県から百二十人が集う激戦となりましたが、

見事東北大会に出場する二十人に選ばれました。渡邊さんは「東北大会に出場が決まってくれ、うれしいです。良い結果が出せるよう頑張りたい」と抱負を述べてくれました。

同ソロコンテストの東北大会は、来年二月上旬に仙台市で開催される予定となっています。



ソロコンテストで東北大会に出場する渡邊奈々さん

第59回岩手芸術祭のテーマ

鈴木さん（山田高）の作品が選ばれる



岩手芸術祭のテーマに選ばれた鈴木亜由子さん（左）と佳作に入選した山崎俊幸さん

本年度の第59回岩手芸術祭のテーマに山田高1年の鈴木亜由子さんの作品「伝えよう この文化 咲かせよう 創造の花」が選ばれました。

これは、岩手芸術祭実行委員会（松本源蔵会長）が同芸術祭の開催に当たってテーマを募集したもので、県内から636点の応募がありました。

鈴木さんは「選ばれるとは思っていませんでしたのでびっくりしましたが、とてもうれしいです」と喜びを語ってくれました。本年度の同芸術祭は10月7日に開幕式典が行われ、その席上で鈴木さんの表彰が行われます。また、同校2年の山崎俊幸さんの作品「芸術の風 創造の翼 無限の飛翔」も佳作に選ばれています。